

# 西小川区防災マップ 土砂災害

## 指定避難所

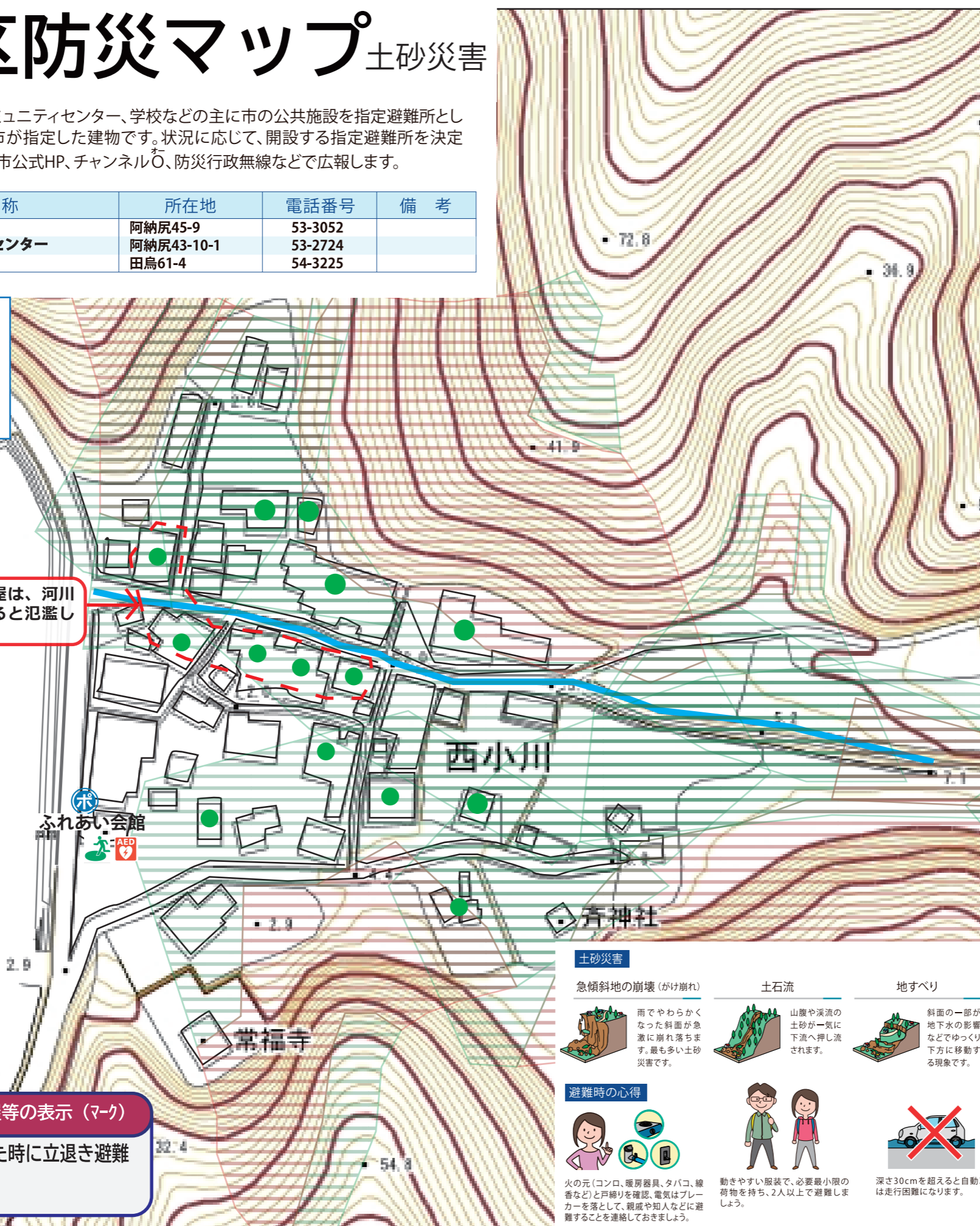
コミュニティセンター、学校などの主に市の公共施設を指定避難所として市が指定した建物です。状況に応じて、開設する指定避難所を決定し、市公式HP、チャンネルO、防災行政無線などで広報します。

地区名	施設名称	所在地	電話番号	備考
内外海	内外海小学校	阿納尻45-9	53-3052	
	内外海コミュニティセンター	阿納尻43-10-1	53-2724	
	旧田島小学校	田島61-4	54-3225	

## 土砂災害区域

- 特別警戒区域
- 警戒区域

一破線内の家屋は、河川に土砂がたまると氾濫し浸水に注意！



- ### 凡例
- 避難場所
  - 消防団車庫
  - AED

立退き避難が必要となる家屋等の表示 (マーク)

- 土砂災害の避難情報が出された時に立退き避難が必要となる家屋

### 土砂災害

- 急傾斜地の崩壊 (げけ崩れ)**  
雨でやわらかくなった斜面が急激に崩れ落ちます。最も多い土砂災害です。
- 土石流**  
山腹や渓流の土砂が一気に下流へ押し流されます。
- 地すべり**  
斜面の一部が地下水の影響などでゆっくり下方に移動する現象です。

### 避難時の心得

- 火の元 (コンロ、暖房器具、タバコ、線香など) と戸締りを確認、電気はブレーカーを落として、親戚や知人などに避難することを連絡しておきましょう。
- 動きやすい服装で、必要最小限の荷物を持ち、2人以上で避難しましょう。
- 深さ30cmを超えると自動車は走行困難になります。

## 大雨時にとるべき行動

**情報の種類と行動の目安**  
小浜市では住民の皆様の避難が必要と判断した場合、その緊急度に合わせて避難情報を発令します。市から発表される情報に注意してください。  
災害時に支援の必要な方が近くにおられる場合は、お互いに助け合って避難しましょう。

警戒レベル	避難行動など	避難情報など	防災気象情報
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令。 小浜市が発令	警戒レベル相当情報 (例) 国土交通省、気象庁、都道府県が発令 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 など
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合などに発令。 小浜市が発令	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル3	避難に時間を要する人 (ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など) とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 小浜市が発令	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発令	
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発令	

※各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル5 では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。  
警戒レベル3 や 警戒レベル4 で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

## 備蓄品や非常時持出品の準備

- 備蓄品など 食料・飲料・生活必需品などの備蓄の例 (人数分を考慮する)
- 非常食**  
ご飯 (アルファ米など)、ビスケット、板チョコ、缶詰、レトルト食品、飲料水など
  - 日用品**  
トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど
- ※最低限で「3日分」、大規模災害発生時には「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。  
※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意するなどの備えをしておきましょう。  
※備蓄した食料品の賞味期限切れなどを避けるためには、回転備蓄 (ローリングストック) が有効です。

## 非常時持出品

- 避難用品** 懐中電灯は、できれば一人に一つ用意できるといいでしょう。
- 非常食など** そのままで食べられるものが便利です。
- 貴重品** 10円玉は公衆電話用に。
- 衣料品** 衣類は動きやすい物を選びましょう。
- 生活用品** 避難所生活に必要なものです。赤ちゃんやお年寄り、障がい者がいる場合など考慮して揃えましょう。  
例— 乳児のいる家庭では、ミルク、紙おむつ、ほ乳びんなど
- 予備の眼鏡、コンタクトレンズ用品など**
- 毛布、タオル**
- ウエットティッシュ**
- 感染症対策** 避難所などで過ごす場合は、隣のひととのスペースを確保し、十分に換気を行うことを心がけてください。発熱や下痢など体調の変化がみられた際には、必ず周囲もしくは体調管理を行う係に連絡しましょう。
- マスク**
- 消毒液**
- 体温計**
- その他**
- 使い捨てカイロ**
- 薬手帳**